

公開情報資料

整理番号	2020.06-2	
研究課題名	潰瘍性大腸炎患者に対する新規薬物療法の治療成績についての 前向き登録試験：多施設共同研究	
研究期間	2019年12月1日から2022年3月31日	
研究目的	現在、難治性の潰瘍性大腸炎患者に対する新規治療薬が次々と開発、保険承認されている。いずれの薬剤も治験成績は有効だったものの、実臨床でどれほど有効なのかについての成績はまだ乏しいのが現状です。実臨床での治療成績について前向きにデータを集め、その有効因子や副作用についての検討を行うこと	
研究方法	研究対象範囲	当院消化器内科で炎症性腸疾患の治療歴のある患者
	利用する情報等	年齢、性別、家族歴、潰瘍性大腸炎やクローン病の発症年齢、罹患範囲、重症度、治療内容、ステロイド使用量、手術歴、腸管外合併症、血液検査値、検便結果、上下部消化管内視鏡所見、小腸バルーン内視鏡所見、小腸造影所見、CT検査所見、MRI検査所見、生検組織所見（手術施行例では切除組織所見）
	利用方法	カルテ記載から収集する。
	他機関への提供	上記データをエクセルに入力し、メールにて送付する。
研究責任者	岡山赤十字病院 消化器内科 井上雅文 (PHS 3167)	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	